

まなぶんか

2015
AUTUMN
No.10



—鑑賞ガイド特集— 歴史 味わう 秋



Contents

- 02 歴史 味わう 秋
—鑑賞ガイド特集—
- 06 ARアプリで遊ぼう！
学芸員のひとりごと
- 07 イベントスケジュール
- 08 まちがいさがし



—鑑賞ガイド特集—

歴史 味わう 秋



やくしによらいざそう
薬師如来坐像
(極楽寺自治会寄託)

普段の暮らしの中で、地域の文化財資料に接したり、興味を持つて見る機会は少ないかもしれない。話題の芸術作品や教科書などで誰もが知っている文化財であれば、関心が沸くかもしれないが、地域の文化財も、見るポイントによっては違った良さや面白さを味わうことができる。博物館等にいる学芸員は、このような文化財資料を楽しむプロ。そんなプロたちがその良さや面白さについて収蔵品をもとに、「眼のつけどころ」を紹介。

みやざき歴史文化館には、極楽寺自治会から寄託されている薬師如来坐像が収蔵されている。「仏像は信仰の上で成立したものであり、本来観賞目的ではない。観させていただくという気持ちを持って、仏像と会話する気持ちで観賞する」といのでは」と同館学芸員の松下は解説する。この仏像は木造で表面にやや金箔が残っており台座部分を見る

**仏像などの文化財を
身近に感じる見方って**

見方分かれば、なんだかオモシロイ!

博物館や美術館等には、その施設の目的に沿って美術工芸品を含む文化財が資料として収集・研究・保管され、様々な機会に展示・公開されている。これら文化財資料は国に指定された重要なものから、地域や人々の暮らしに根付いた身近なものまで幅広く、暮らしや文化、信仰などを知る手がかりとして各施設で見ることが出来る。そこで今回は、みやざき歴史文化館、宮崎市佐土原歴史資料館、宮崎市天ヶ城歴史民俗資料館でこの秋公開される文化財を中心に「鑑賞ガイド」を特集。





しつきわん
漆器碗
(みやざき歴史文化館蔵)



ここに注目!



のきまるがわら
軒丸瓦
(宮崎市教育委員会蔵)



吉加江京司「母子(no.31)」1961年
(天ヶ城歴史民俗資料館蔵)



野崎 哲「食事のしつけ」制作年不詳
(天ヶ城歴史民俗資料館蔵)

と、獅子が二匹潜んでおり、口を開けて威嚇している姿をとらえることができるという。ぜひ間近でその様子を観てみたい。とかく仏様だけを観てしまいがちだが、台座や光背など、周囲を彩る意匠(形状や模様)のデザイン)にも眼を向けると、制作者の技術を身近に感じることができる。

また、当時の暮らしの中で使われていた道具に眼を凝らしてみると発見がある。有名作家の作品などではなく、普段から使われていた生活雑器としての木製の漆の碗。「この碗は、面白い形をしていて、くびれ部分がゆるやかで女性的。また、蓋に漆のはがれた部分が見え、幾重にも漆が塗られた痕跡が見られる。蓋の絵は、金と銀を使い分けて描かれ、銀が黒ずんでいるところから長年使い込まれてきた表情が見えるのが鑑賞のポイント」と松下。全体のフォルムだけでなく時の経過を味わうことができる。

さらに、遺跡などから発掘された遺物も見方が分かると、興味深いモノとなる。下北方塚原第2遺跡から出土した古代の瓦は、その文様に注目したい。瓦の中央に蓮の文様が施されており、これを『蓮華文』といい、仏教とともに朝鮮から伝わってきたとされる。仏教が伝わった当初は、さまざまな蓮の文様が寺院や宮殿だけで使われていた。蓮から様々な文様を発想した当時の職人たちの発想の豊かさや創意工夫を感じると更に興味が深まりそうだ。

美術界をリードした作家が身近にいたなんて

宮崎市天ヶ城歴史民俗資料館は、高岡町域にゆかりのある画家たちの絵画を多く収蔵している。歴史館で絵画に注目する機会は少ないが、「こんな絵がここに眠っていたのか」という驚きがある。そして明治の終わりから平成まで、戦前戦後の美術界をリードしてきた画家達が、高岡町域と関わりがあったという新たな発見もある。

同館が収蔵しているのは、吉加江京司、伊達孝太郎、富山栄子、野崎哲、雨田正の作品。海外でも活躍していた吉加江京司は、同時代の画家・瑛九とも親交が深く、シュールレアリスムの影響を受けた抽象絵画が多い。母子像シリーズを多く描いており、抽象画の中に鑑賞者それぞれの見方で母子愛を見出すのも面白いといえる。野崎哲は、ボールペンを使って大正から昭和の暮らしぶりを数多く描いている。野崎哲の作品は、美術的な鑑賞より、民俗資料として、生活の移り変わりを観ることで懐かしさを感じられ、違った楽しみ方ができる。

同館学芸員の小山は「高岡町域に接点がある作家達の作品だが、作風や描き方などはバラバラ。しかし、高岡というキーワードを根底に、収蔵している古い道具や写真とともに絵画を鑑賞することで、時代の空気感や画家の思いなどを感じ取れると思う」と語る。

絵画は芸術的視点から観ることも楽しみ方の一つだが、絵の中の風景や道具に眼を向け、描かれた時代背景や生活の様子に想いを巡らせると、作家の眼差しや考えなどが見えてくるようで、楽しみ方が広がりそうだ。

時代が変わっても 昔から変わらない 本質がそこに

佐土原町域は、佐土原藩として島



たちかほう
館霞舫画「王右軍之画」
(個人蔵 宮崎市佐土原歴史資料館保管)

津家が江戸時代に治めていた城下町。佐土原島津家が10代にわたり、近世期を一貫して治めていたことを知る人は少ないかもしれない。島津家から続く歴史があるからこそ、宮崎市佐土原歴史資料館には島津家にもまつわる資料が多数収蔵されている。その中には歴代藩主の手による書画も多数含まれている。こうした掛け軸などの書画は文字が読めないし、難しそうと思いがち。しかし、水墨画は墨と水、紙だけで見せる表現力の豊かさを楽しむことができる。また漢文などは、お手本や参考書のようなものをもとに書いたものが残っているのだと知ると、私達の習字の練習と同じように思えて親しみを感じる。手紙や文書も多く残されているが、公文的なものには奉書紙や檀紙などの分厚くて丈夫な紙に書かれており、紙の素材

にも特徴がある。また一般の家臣に向けた書類は朱印というハンコが押されているだけだが、上席の家老などには殿様自身がしたためた印である花押(サイン)が書かれている。こうした部分に眼を向けると内容に関わらず楽しめそうだ。

役人に向けた書類だけでなく、殿様から13歳の孫に当てた手紙では、『まだお酒を飲んではいけません』などの戒めが書かれてあり、今も昔も変わらない家族への思いが伝わる。また、手紙の書き方など宛名の下に添える「御中」などの脇付は、現代にも通じる。「時代とともに変わったことと変わらないことの違いを見るのも面白い」と同館学芸員の瀧川。

古文書と聞くと難しくとらえてしまいがちだが、身内への手紙や部下に当てた書類という視点で観る

と、当時の殿様がどんなことを思っていたのかなどが見えてきそうだ。博物館など展示施設では、文化財資料とともに、歴史的背景などを詳しく書いた解説(キャプション)もある。併せて読んでみると教科書だけでは学べない歴史が見え、理解も深まりそうだ。

みやざき歴史文化館、宮崎市佐土原歴史資料館、宮崎市天ヶ城歴史民俗資料館をはじめ宮崎には多数の文化財を収蔵・展示している資料館がある。モノの見方を知ること、自分なりの楽しみ方を広げると、県内外の博物館や美術館に出かけたくなる。

この秋は、身近な地域や土地の文化財を味わう秋にしてみてもいいだろう。

ここに注目!



掛軸に押された島津家の朱印(ハンコ)

ほんものに触れて歴史を味わう…この秋おすすめの企画展とイベント

●みやぎき歴史文化館

秋の企画展 「モノの見方 -「モノ」との対話×再発見-

10月10日(土)～11月29日(日) 会場:1階企画展示室

その他のイベント ハロウィン企画「モノの謎タクイズラリー」

10月31日(日)～11月1日(日)

各日先着 50名
お菓子プレゼント

歴史文化講座③ 「県都宮崎の成り立ちとその特色」 講師:永井哲雄 氏

11月7日(土) 10:00～12:00 会場:2階研究室

一般 30名/無料

●宮崎市佐土原歴史資料館

企画展 「佐土原島津家の書画」

10月24日(土)～平成28年 1月24日(日) 会場:出土文化財管理センター

その他のイベント 文化財探訪ツアー (1ヶ月前から申込開始)

11月29日(日) 9:00～16:00 集合場所:鶴松館駐車場

一般 25名
500円(バス代)

体験学習 ミニ門松作り (1ヶ月前から申込開始)

12月20日(日) 10:00～12:00 会場:出土文化財センター

一般・親子 20名
500円(材料代)

●宮崎市天ヶ城歴史民俗資料館

企画展 「高岡の絵描きさん展」

10月17日(土)～11月23日(月・祝) 会場:1階企画展示室

その他のイベント 天ヶ城歴史文化講座① 歴史講演会「高岡を生きる」 講師:那賀教史 氏

11月8日(日) 9:30～11:30 会場:1階体験ルーム

一般 40名/無料

企画展 「昔の道具展」

12月12日(土)～平成28年2月14日(日) 会場:1階企画展示室

こちらもおすすめ!

作品展示 第21回 大淀川流域の 動植物画コンクール入賞作品展



10月10日(土)～11月23日(月・祝)

9:00～16:30

大淀川学習館 1Fエントランス他

動植物を題材にした絵画作品を大淀川流域の児童生徒の皆さんから募集しました。その中から入選された、個性豊かな作品を展示します。開館期間中、いつでもご覧いただけます。

冬の企画展 カラー魚拓への誘い



魚たちが生きていたときの色彩を、魚拓でも再現した作品がカラー魚拓です。プロの作家さんを始め、多くの方々作り上げた、今にも動き出しそうなおもしろい魚の姿を、会場に多数展示します。魚の形や色、模様などの特徴をじっくり楽しんでみませんか。開館時間中いつでもご覧いただけます。

平成27年12月1日(火)～平成28年1月11日(月・祝)

9:00～16:30 大淀川学習館 2F企画展示室



関連イベント カラー魚拓を制作しよう!

12月13日(日) 13:00～15:00 大淀川学習館 2F実験・工作室

カラー魚拓作りを通して、魚の体のつくりなどを観察しながら、大淀川に棲む魚に親しんでみませんか。1月下旬にできあがった作品を取りに来ることができる方が対象です。

◎小学校6年生以上 10名 ◎事前申込 ◎材料費:500円

宮崎科学技術館の新しいサービス

AR アプリであそぼう!



不思議でおもしろいぞお～!
ぜひ遊びに来ておくれ!

宮崎科学技術館のARアプリができました!
スマートフォンやタブレットを使ってたくさんあそんでください。



館内や外にあるマークにかざすと・・・
館の外にあるロケットが発射したり、
コスモ博士が展示物を案内したりします。



アプリのダウンロードはQRコードから!



Android



iOS

友の会 メールマガジン配信開始!

宮崎科学技術館 友の会の皆様限定でメール
マガジンの配信サービスを始めました。

イベント情報や新しいグッズの紹介など、旬な
情報をお届けします♪

登録方法はスタッフにお尋ね下さい。



各館問い合わせ先



宮崎科学技術館 ()内は団体料金
展示室【大人540円(430円)、子ども210円(170円)】
展示室とプラネタリウム【大人750円(600円)、子ども310円(250円)】
〒880-0879 宮崎市宮崎駅東1丁目2番地2
TEL 0985-23-2700 FAX 0985-23-0791
<http://cosmoland.miyabunkyo.com>



宮崎市歴史資料館 <http://rekishi.miyabunkyo.com>

みやざき歴史文化館 (入館料無料)

〒880-0123 宮崎市大字芳土字岩永迫2258番地3
TEL 0985-39-6911 FAX 0985-39-9297



宮崎市佐土原歴史資料館 (入館料無料)

〒880-0301 宮崎市佐土原町上田島8202番地1
TEL 0985-74-1518 FAX 0985-74-4655



宮崎市天ヶ城歴史民俗資料館 (入館料無料)

〒880-2221 宮崎市高岡町内山3003番地56
TEL 0985-82-2950 FAX 0985-82-2927



大淀川学習館 (入館料無料)

〒880-0035 宮崎市下北方町二反五瀬5348番地1
TEL 0985-20-5685 FAX 0985-22-8481
<http://oyodo.miyabunkyo.com>



宮崎市民プラザ

〒880-0001 宮崎市橋通西1丁目1番2号
TEL 0985-24-1008 FAX 0985-29-2244
<http://www.siminplaza.com>

「まなぶんか」
とは

“文化”を英訳するとCulture。語源はラテン語で“耕す”を意味するColereです。当協会では、管理運営している6つの教育文化施設が、市民の皆様の学ぶ心を“耕す”役割となれるよう、「学ぶ」と「文化」を合わせた「まなぶんか」を機関誌名としました。

Column

学芸員のひとりごと

宮崎市天ヶ城歴史民俗資料館 学芸員 小山 幸子

音ひとつ立たない静寂の中で、約30メートル離れた的に意識を集中させる。その緊張感が見る者にも伝わってくる。矢を放つその時こそ意識が最高潮に達し、勢いよく矢は的に向かっていく。「パーン!」。矢が的中する時の音が軽快に響き渡り、見る者は緊張から解放される。だが、競技者は矢が的に到達しても、しばらくは矢を放つときのフォームを崩さず、じっと矢の方向を見つめる。まさに「残身(残心)」の境地である。

高岡・天ヶ城公園には弓道場があります。夕方5時になると、高岡中学校弓道部6名が胴着に着替え、一斉に弓を引き始めます。この6名の中に私の娘がいるのですが、常に「射法八節」を守りながら一矢にすべてをかけています。「射法八節」とは、弓矢を持つところから矢を放つまでの動作には8つの節となる区切りがあって、その順序に従って矢を射するという基本理念です。何事にも通じることですが、そこに至るまでの過程や順番は疎かにしてはいけないのだなあと。そして、心穏やかに慌てずに…。娘の弓道を見ては、いつも心の洗濯をせざるを得ない私。娘の凛々しい弓道姿を見に、今日もまたいそいそと…。洗濯モードは、パワフル洗いのしっかりすすぎで、ふんわり乾燥!!よし、また頑張ろう!



【宮崎科学技術館】 Facebookもチェック!!

スターフェスティバル 10月2日(金)～12日(月・祝)

「宇宙からの光」をテーマに、天体写真や天体望遠鏡の展示を行います。

【時間】9:00～16:30 【会場】1階多目的ホール

【料金】無料 ※常設の展示物やプラネタリウム観覧には別途料金が必要です。

県学校発明くふう展 10月16日(金)～18日(日)

県内小・中学生の発明・工夫に関する作品展。

【時間】9:00～16:30 【会場】1階多目的ホール

【料金】無料 ※常設の展示物やプラネタリウム観覧には別途料金が必要です。

宮崎市中学校毛筆展 10月23日(金)～11月5日(木)

宮崎市内の中学生による毛筆の作品展。

【時間】9:00～16:30(※最終日は12:00まで)

【会場】1階多目的ホール

【料金】無料 ※常設の展示物やプラネタリウム観覧には別途料金が必要です。

第22回 宇宙画作品展 11月7日(土)～23日(月・祝)

第22回宇宙画作品展で佳作以上に入選した作品の展示。小学生は「宇宙に飛び出そう」中学生は「宇宙のなぞにせまろう」をテーマに描かれた作品です。

【時間】9:00～16:30 【会場】1階多目的ホール

【料金】無料 ※常設の展示物やプラネタリウム観覧には別途料金が必要です。

第14回宮崎県立特別支援学校アート展 11月25日(水)～29日(日)

宮崎県内特別支援学校児童・生徒による作品の展示会。

【時間】9:00～16:30 【会場】1階多目的ホール

【料金】無料 ※常設の展示物やプラネタリウム観覧には別途料金が必要です。

宮崎地区サイエンスコンクール展

宮崎市、国富町、綾町の小・中学生の理科に関する作品展。 12月5日(土)～25日(金)

【時間】9:00～16:30(※最終日は12:00まで)

【会場】1階多目的ホール

【料金】無料 ※常設の展示物やプラネタリウム観覧には別途料金が必要です。

星空と音楽の夕べ Part110 12月5日(土)

星の話、CDコンサート、ライブコンサート～出演:女性コーラス～

【時間】18:30～20:30

【会場】3階プラネタリウムホール

【料金】600円(前売券500円) ※中学生未満のお客様の入場はお断りしております。

この他にもいろいろなイベント・教室を企画しています。
詳しくは、当館HPなどをご覧ください。

休館日	10月	5日(月)・13日(火)・19日(月)・26日(月)
	11月	2日(月)・4日(水)・9日(月)・16日(月)・24日(火)・30日(月)
	12月	7日(月)・14日(月)・21日(月)・24日(木)・28日(月)～31日(木)

【大淀川学習館】 Facebook、 Twitterもチェック!!

アユのつかみどり大会 10月12日(月・祝)

【会場】当館の池周辺(2Fレクチャー室にて13:00より受付開始)

【時間】13:00～15:30(少雨決行)

特設プールにアユを泳がせて、つかみ取りにチャレンジできます。小さなお子さまも十分楽しめます。濡れても大丈夫な服装でお越しくださいませ。

小学生以下
100名

参加費:100円

水辺の楽校フリスビー大会 10月18日(日)

【会場】水辺の楽校(2Fレクチャー室にて13:15より受付開始)

【時間】13:15～15:00(雨天中止)

水辺の楽校でフリスビーを使ってゲームをみんなで楽しめます。

どなたでも
25組

秋の企画展 「でっかくまなぼう! 小さな生きもの展」

【会場】2階企画展示室 10月24日(土)～11月23日(月・祝)

【時間】9:00～16:30

昆虫や魚など、小さな生きもののびっくりするようなひみつを紹介します。そのほか、クイズやパズルなど楽しいコーナーもあります。開館時間中はいつでもご覧いただけます。

大淀川ウォークラリー 10月25日(日)

【会場】大淀川河川敷

(2Fレクチャー室にて13:00より受付開始。定員になり次第終了)

【時間】13:00～15:30(雨天中止)

大淀川に関するクイズに挑戦しながら、ウォークラリーを楽しみます。

小学生以上
(小学生は保護者同伴)
50名

休館日	10月	5日(月)・13日(火)・19日(月)・26日(月)
	11月	2日(月)・4日(水)・9日(月)・16日(月)・24日(火)・30日(月)
	12月	7日(月)・14日(月)・21日(月)・24日(木)・28日(月)～31日(木)

【宮崎市歴史資料館】 Facebookもチェック!!

休館日	10月	[3館共通] 5日(月)・13日(火)・19日(月)・26日(月)
	11月	[3館共通] 2日(月)・4日(水)・9日(月)・16日(月)・24日(火)・30日(月)
	12月	[3館共通] 7日(月)・14日(月)・21日(月)・24日(木)・28日(月)～31日(木)

【宮崎市民プラザ】 Facebook、 Twitterもチェック!!

第21回 宮崎・音のスケッチブック ～秋のヒーリングコンサート～ 10月18日(日)

無料でどなたでも楽しめる屋外コンサート。毎年この時季の開催で、今年で21回目を迎えます。

出演団体は、ジャズ系「KATSU.TSUYO」、ヴォーカル&ハープの「リベラハーブアンサンブル」、ビートルズカバーの「キャンと売名ラブ♥」、吹奏楽の「ひむかサウンドクラブ」の地元アーティスト4組です。

【会場】橘公園噴水広場(雨天時は宮崎市民プラザ オルブライトホール)

【時間】13:30～16:30 【料金】無料

ダンボール人形劇場 「お花のハナックの物語」 12月19日(土)

人形劇俳優たいらじょうさんが脚本・演出・美術・オリジナルソングを手掛けた作品で、身近に存在するダンボールだけで作られた創造性溢れる人形たちが登場するオリジナルストーリーです。

【会場】宮崎市民プラザ オルブライトホール

【時間】開場 14:30 開演 15:00 終演 16:10(予定)

【料金】おとな 1,000円(当日1,200円) こども 500円(当日600円)

※全席自由 ※膝上鑑賞の未就学児は無料

まちがいがし

Let's try!!
全部見つけれられるかな?



まちがいをみつけて賞品をGETしよう!!

応募者の中から抽選でステキな賞品をプレゼント。

宮崎科学技術館ミュージアムグッズ

●「ポケモンメモ帳(一筆箋)」

(絵柄は選べません)

宮崎市民プラザ1階
カフェ・クレイン

●「ホットコーヒー」

(提供:特定非営利活動法人 彩工房はまゆう)



それぞれ
5名様



上の写真にはまちがいが5つ隠れています。
下の写真と見比べながら探して下さいね。



応募方法

- まちがいの場所(5つ)を全てサインペン(油性)で囲んで、点線に沿って切り取り、剥がれないようにしっかりと官製ハガキに貼付けてください。※コピー不可
- 住所・氏名・学年(職業)・電話番号を明記の上、下記住所までご応募ください。

宛て先

〒880-0879 宮崎市宮崎駅東1丁目2番地2
「まなぶんか まちがいがし」係

お問い合わせ先

(公財)宮崎文化振興協会(担当:上口)TEL.0985-41-7004



【前号の答え】

- 屋上のフェンスが長くなっている。
- 葉が増えている。
- カーテンがなくなっている。
- 時計がなくなっている。
- 噴水が高くなっている。

締切

平成27年10月31日(土)
消印有効

当選は発送をもって替えさせていただきます。

※応募にあたりご記入いただいた個人情報は、抽選および賞品の発送以外の目的に使用することはありません。

宮崎サンシャインFM
76.1Mhz

www.sunfm.co.jp

毎週金曜日16:00~18:55放送の
“夕焼けワイド若草通りはパラダイス”内
「文化振興協会だより」にて催事情報を放送中!!

北半球一の
印刷会社を
目指して

あそび心が無い
企画・制作・印刷は
どこでもおなじ
好奇心いっぱいの制作物は
人も心もうごかします

北一株式会社
KITAICHI CO.,LTD.

〒880-0903 宮崎市太田3丁目1-31 TEL0985-51-5100 FAX0985-53-5640
URL <http://www.kita-ichi.jp>
facebook:kitaichi.corporation twitter:kita_ichi

編集後記

前号「プロに学
ぶ」から、当機関誌
を担当させていた
だくことになりま
した。「教育と文化
芸術」を切り口に
「お子さんからご年
配の方まで」ご覧いただく冊子となる守
備範囲が広く、編集の舞台裏は「喧々譁々
(囂囂)」「さまざま意見が出て、やまし
いさまかもいれませんが、誌面は「見・賢・
楽・学」(見聞きして賢くなれて、でも楽しく
学べる)内容にできたららと思っております。
そして手前味噌ですが、今号でまなぶんか
第10号を迎えました!ご意見ご感想もお聞
かせいただければ幸いです。

【経営戦略課 上口】

カフェ・クレイン

宮崎市橋通西1丁目1番2号
宮崎市民プラザ1階

■営業時間 11:00~17:00
(市民プラザ開館日営業)